

the people

元気なまちには 元気な主張を続け
元気に行動する 市民がいる

災い転じて福と…なせるか？

長引くコロナ禍の中で、今年度各助成事業として計画していたいくつかの取り組みに、変更の必要が出てきています。できなくなってしまうことも多い中で、どうすれば実施できるか、方策を探り続けています。災い転じて福となすことが出来ればと念じつつ…。

■JICA「草の根技術支援事業」

ミクロネシアチューク州の離島に暮らす女性たちに対して、ソーラーミシンを活用して手仕事を生み出そうという事業。ミクロネシア政府の強い移動禁止の方針があり、現在感染者が出ている日本からの渡航はもちろんのこと、ミクロネシア国内の各州間の移動も制限されている状況です。その為、この事業は昨年11月の第1回渡航以降、日本からのスタッフ派遣のみならず、ポンペイ州在住の日本人の方に現地駐在員的な役割を担って頂いているにもかかわらずその方も現地に行けずにいます。昨年11月時点で何とか稼働できるようにしていたミシンが動かなくなってしまったとの報告を受けても、対応できない状況です。ネット回線の未整備な離島のこと、リモートでの指示もなかなかうまくいかないのが現状です。本会では、事業期間の後ろ倒しをJICAに認めて頂こうと交渉中です。離島でプロジェクト再開を待つ女性たちの顔を思い出しながら、何とかこの苦境をしのぎたいと考えています。



▲手仕事をするミクロネシアの女性たち

■地球環境基金の助成事業

今年度、東日本国際大学ライオンズクラブのメンバーとのコラボレーションで、コットン栽培が進められています。その中でも、「ネパールからの留学生が仲立ちとなって進める、コットンの手仕事を介した地域間交流」という企画が、何といても力を入れた部分になっていました。しかし、コロナ禍の中、ネパールへの渡航は禁止。ネパール国内では、近隣への人の移動も制限が加えられているとのことで、カトマンズ在住の日本人の方にお手伝い頂いて進めようとしていた交流企画も前に進まない状況でした。

しかし、この企画は形を変えて、いわきで学ぶ留学生リラさんの仲介で、彼女のふるさとであるチトワン郡の女性たちとインターネットでつないでのリモート交流を実現することができました。

8月27日、コットン畑のオーナー、鈴木京子さんのご自宅を会場に、ネパールといわきの双方に綿織り機、チャルカなどを並べての指導会となりました。現地で使用した道具は、サンプル品としてリラさんが昨年度帰国する際に持ち帰ってもらっていた品。現時点では、道具を新たに

the people (NPO法人ザ・ピープル)
令和2年(2020年)9月号

発行:特定非営利活動法人 ザ・ピープル

代表者:吉田 恵美子

所在地:〒971-8168 福島県いわき市小名浜君ヶ塚町13-6

TEL:0246-52-2511 FAX:0246-92-4298

URL:http://npo-thepeople.com/

E-mail:the-people@email.plala.or.jp

onahama.volunteer@gmail.com



送ることも難しいため、この1セットが貴重な機材となりました。まず、昨年度地球環境基金の助成を受けて作成した、「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」紹介の英語版動画を見て頂いた後、プロジェクトの説明と道具の使い方の説明を行いました。昨年度道具をお届けした際にもリラさんから一通りの説明はしてもらっていたのですが、道具の組み立て方ひとつとってもきちんと言わなくておらず、お互いスマホの画面を通して改めて一からノウハウを共有。やっと理解して頂け、「わかった!」と笑顔で喜んで頂くことができました。

なお、今年度、事前の事業計画通りには進まない部分があることから、その分の予算を活用して、福島で栽培されたオーガニックコットンを手紡ぎした糸を、草木染めする体験教室を開催することになりました。講師は、岡博美先生。いわきからは送迎のバスが出ます。参加希望される方は事務局までお申込下さい。定員は20名です。また、SNSを活用してのオーガニックコットン商品開発アイデアコンテストも企画されています。詳しくはザ・ピープルのフェイスブックページでご案内させていただきます。是非、チャレンジしてみてください。



▲綿織りをするネパールの女性たち

■いわき地球市民フェスティバル

本会が事務局を担当し、今年19回目を迎えるこの事業にも、コロナウイルスは大きく影を落としました。会場に観客を招き入れてのフェスティバルの開催が見送られたのです。しかし、これまで継続して開催してきたフェスティバルを何とか続けたいと、実行委員が知恵を絞って作り上げた企画が、外国にルーツを持つ市民による日本語でのスピーチコンテストを動画でのコンテストにしよう!というものでした。審査会は、11月22日の開催。ただし、会場のいわきピットに一般の来場者は入場できません。代わりに、このコンテストの様子は、YOU TUBE配信されることになっています。これなら、いわきで頑張っておられる姿を母国の皆さんにも見られます。皆さんも是非チェックして下さいます。

いわき地球市民フェスティバル
The 19th IWAKI GLOBAL CITIZENS FESTIVAL

外国にルーツを持つ市民による
スピーチ動画コンテスト 出場者募集!!
Speech video contest by citizens who have roots in foreign countries
Please participate!!!

スピーチテーマは…
いわきに伝えていること

国際色豊かな
パフォーマンス動画も
募集!!

今年度はコンテストの
模様を世界に向けて
YOU TUBE 配信!!

詳細は IIA HP
http://www.iiia-fukushima.or.jp
からご確認ください

フェスティバルは
11月22日(日) 13:00~16:00
いわきPITにて開催
【一般来場はできません】

主催:いわき市市民協会の友誼会・協賛:団体連合会
電話:0246-92-4298
FAX:0246-92-4298
TEL:0246-52-2511 FAX:0246-92-4298

▲地球市民フェスティバルの案内チラシ